

令和5年度 第2回大垣市男女共同参画推進審議会

と き／令和5年11月30日（木）14:00～

ところ／大垣市スイトピアセンター

学習館4階 男女共同参画活動室

次 第

1 開 会

2 議 題

- (1) 大垣市男と女^{ひと}のかがやきまちづくり表彰被表彰者の選考について・・・資料No. 1
- (2) 大垣市第五次男女共同参画プラン
令和5年度における主な事業の実施状況について・・・・・・・・・・資料No. 2

3 そ の 他

4 閉 会

大垣市男女共同参画推進審議会 委員等名簿

【任 期】令和4年5月30日～令和6年5月29日

No.	区分等	ふりがな 氏 名	各団体の役職等	性別	備考
1	学識経験者 (会 長)	やまだ たけし 山田 武司	岐阜協立大学 経済学部 教授	男	
2	〃 (副会長)	もぎ ななか 茂木 七香	大垣女子短期大学 総合教育センター長・I Rセンター長 教授	女	
3	各種団体・ 関係機関	やまむら ちか 山村 千華	厚生労働省岐阜労働局 雇用環境・均等室長	女	欠席
4	〃	しん としひこ 進 俊彦	大垣商工会議所 労働委員長	男	
5	〃	さとう しげる 佐藤 繁	連合岐阜西濃地域協議会 副議長	男	
6	〃	おおはし なおき 大橋 奈麻輝	大垣市社会福祉協議会 事務局長	男	署名
7	〃	みずたに あいこ 水谷 あい子	大垣人権擁護委員協議会 監事	女	
8	〃	たかみ みちこ 高見 美智子	大垣市小中学校長会 監事	女	欠席
9	〃	すぎえ としふみ 杉江 俊文	大垣市P T A連合会 会長	男	署名
10	〃	きむら ゆきお 木村 幸雄	大垣市連合自治会連絡協議会 会計	男	
11	〃	いしい くみこ 石井 久美子	特定非営利活動法人 くすくす 副理事長	女	
12	〃	あまの あきこ 天野 暁子	イビデン株式会社 経営企画本部 人事部 働き方改革推進グループ グループリーダー	女	欠席
13	公募市民	はら じょうえい 原 丈衛	公募市民委員	男	
14	〃	ひらつか やよい 平塚 弥生	公募市民委員	女	
15	〃	おくの りか 奥野 理香	公募市民委員	女	

大垣市^{ひと}男と女^{ひと}のかがやきまちづくり表彰被表彰者の選考について



令和5年11月

1 趣 旨

本市では、男女共同参画社会づくりを積極的に推進し、その功績が顕著な事業者等を「大垣市男と女のかがやきまちづくり表彰」として表彰しています。

被表彰者の決定は、大垣市男女共同参画推進審議会の意見を受けて市長が決定します。

2 表彰の対象

(1) 個人及び団体の部

①	人権尊重、性別役割分担意識の解消等、男女共同参画社会づくりに向けた気運の醸成に功績のあったもの
②	女性の活躍の少ない分野や、まちづくり・起業等において、顕著な功績をあげたもの
③	その他、地域社会において公益的な活動を行い、男女共同参画の推進に功績のあったもの

(2) 事業者の部

①	女性の能力活用、職域拡大に努めるなど、職場における男女の均等な機会の確保に積極的に取り組んでいる事業者。女性の能力活用、仕事と家庭の両立支援のための環境を整備する等、広く女性の社会参画の促進に積極的に貢献した事業者
②	仕事と家庭の両立を支援するための制度を充実させるなど、安心して働ける職場環境づくりに積極的に取り組んでいる事業者
③	セクシャル・ハラスメントの防止に関する制度を設けるなど、人権に配慮した職場環境づくりに積極的に取り組んでいる事業者

3 令和5年度 被表彰候補者の募集等について

(1) 募集期間 令和5年7月15日（土）～9月15日（金）

(2) 募集方法 広報おおがき7月15日号及び市ホームページに掲載

(3) 募集結果

① 応募者数

区 分	応募者数	応募内訳	
個人及び団体の部	1	自 薦	0
		他 薦	1

推薦者：田中 佑子 様（株式会社 田中工業所 代表取締役）

② 被表彰候補者【個人及び団体の部】

田口 薫 様（株式会社 田口鉄工所 取締役）

(1) 生年月日

© 2006 The Authors
Journal compilation © 2006 Blackwell Publishing Ltd

(2) 現住所

① 代 表 者	代表取締役 田口 泰夫
② 所 在 地	(本社・工場) 大垣市中曾根町319-1 (赤坂工場) 大垣市赤坂東町16
③ 設立年月	昭和26年4月
④ 規 模	資本金 1,200万円、従業員数 49人
⑤ 事業内容	工作機械による精密機械部品加工、ロボットシステム・F Aシステム製作、産業用ロボット特別安全教育

(4) 活動概要

24歳の時に結婚し、28歳頃に転職活動を行った際、「妊娠する予定は？」と聞かれ不採用になった経験があり、自身の経験からも、女性が働きやすい環境を企業が整える必要性を実感し、以下の取り組みを進めている。

① 女性が活躍する職場づくり

女性は男性よりも「結婚・出産・育児・介護」などのライフイベントが働き方に影響を与えやすい傾向にあるため、ライフイベントに合わせた働き方ができるように工夫している。法律に定められた基準では網羅しきれない個人的な事情を鑑みて、一人ひとりが働きやすい環境を提供している。

最近では、育児と言っても子どもだけでなく、孫の世話をするために時短にして欲しいという要望もあり、そういった要望にも柔軟に対応している。

また、どんな事でも相談しやすい職場の雰囲気づくり（関係づくり）にも努めている。

② 人材育成

若い社員の人材育成にも力を入れており、男女に拘わらず、興味を持った社員には、積極的に知識や技術を習得してもらっている。特に新入社員はO F F - J T が

多く、平均して 250～300 時間の外部研修に参加している。

新しく始めた「ロボット事業」では、誰もが初心者であることから、若い女性が先頭に立って事業を進めている。「事務職」として入社した女性社員の1人は、色々なことに興味を持ち勉強した結果、現在ではロボット事業部を牽引する立場になっている。【参考資料①】

また、外国人も大切な労働力となっており、外国人技能実習生に対して、岐阜県の制度を活用した「日本語教室（50 分×8 回）」を実施するなど、年齢・性別・国籍に関係なく、多様な人材が働き続けられる企業風土づくりを大切にしている。

③ ロボット事業への参入、未来のロボット人材を育てる地域貢献

創業以来、精密機械部品加工を得意分野としながら事業を拡大し、最近では、産業用ロボットの部品加工をメインに行っていましたが、自分たちでもロボットを使ってみようと考え、ロボット事業への参入を決意し、2019 年に「ロボット事業部」を立ち上げた。

ロボットを使うためには「産業用ロボット特別教育」を受講する必要があるため、まずはそのスクール事業を 2019 年に始めた。教育を実施する中で、若い世代（特に高校生）にもロボットに興味を持ってもらい、将来的に業界で活躍してもらいたいと考え、地域の高校生（大垣工業高校）を対象とした「出前授業」【参考資料②】や、ロボットの活用方法を考える「ロボットアイデア甲子園」【参考資料③】の運営を行い、「未来のロボット人材」を育てる一助となるべく活動している。

5 これまでの受賞者一覧

年 度	個人・団体の部	事業者の部
H18年度	NPO法人くすくす	大垣信用金庫
H19年度	国際ソロプチミスト大垣	イビデン電子工業(株)
H20年度	大垣市消防団員 野間口真樹	(株)大垣共立銀行 太平洋工業(株)
H21年度	高齢社会をよくする女性の会岐阜	(株)ソフィア総合研究所
H22年度	大垣人権擁護委員協議会 ペープサート啓発部会	タカケンサンシャイン(株)
H23年度	大垣市連合婦人会	(株)セリア
H24年度	大垣夢ある女性の会	(株)ユタカファーマシー
H25年度	—	サンメッセ(株)
H26年度	竹内 八千子	—
H27年度	—	T S U C H I Y A (株) タック(株)
H28年度	—	(株)足立総合経営研究所 (社福)大垣市社会福祉事業団
H29年度	—	グレートインフォメーションネットワーク(株) (公財)大垣市文化事業団
H30年度	(株)プロスペクタ 代表 入江慶子	(株)セイノー情報サービス
R元年度	度會 さち子	—
R2年度	—	日本イベント企画(株)
R3年度	—	(株)大垣ケーブルテレビ (株)ユニテックキャリアサポート
R4年度	—	—
計	4個人6団体	19事業者

2021.11.18 連載

[活躍するロボジョvol.9]何事もまずはやってみる／田口鉄工所 河合美稀さん

いいね! シェアする ツイート



ロボット業界で活躍する女性にスポットを当てた連載「活躍するロボジョ」。9回目は、田口鉄工所（岐阜県大垣市、田口泰夫社長）で人事や広報を兼務しながら、ロボット事業部にも所属する河合美稀さんを紹介する。「三足のわらじ」を履く河合さんは「何事も面白がってとりあえずやってみる」ことを心掛ける。入社6年目ながら既に20人の後輩がおり、「次に同じ業務を担当する後輩が案に動けるような仕組みを作りたい」と話す。

三足のわらじを履く

入社6年目の河合さんは、新卒や中途の採用活動をする人事と、会社をPRする広報を兼務する。

これに加え、田口鉄工所が2019年に立ち上げたロボット事業部にも所属しており、「三足のわらじ」を履きながら日々の業務をこなす。

ロボット事業部では、安全特別教育の講習会を開催する施設「RTC東海」の企画や運営などを担う。ティーチング（ロボットに動作を覚えさせること）や検査などを担当する作業者には、ロボットを安全に動かすために基礎知識を学ぶ特別教育の受講が義務付けられている。同社は、システムインテグレーター（Sier、エスアイアー）の高丸工業（兵庫県西宮市、高丸正社長）と連携して、ロボットユーザー向けの教育施設であるRTC東海を19年に開所した。

河合さんは講習会のパンフレットの制作や、講習で使用する資料作り、申込者への事務手続きを担当する。「広報誌に売り込んだり、近所の公共施設にパンフレットを置いたり、多くの人に講習会を知ってもらえるようにコツコツ活動しています」と話す。

robot digest

MENU

田口鉄工所

ロボット事業部

河合美稀さん (26)

Miki Kawai

短大で栄養学を学んだ後、2016年に田口鉄工所に入社。人事や広報の業務に加え、ロボット事業部では産業用ロボットの安全講習会の企画運営などを担う。ディズニーが好きで、新型コロナウイルス禍前は年に1回以上はディズニーリゾートを訪れていた。1番好きなキャラクターは「くまのプーさん」。



「何事もまずはやってみることを心掛けています」と話す河合美稀さん

も大切にし、一步一步前に進むようにしています」と話す。

上司の田口薫取締役は、「『新しい仕事をやってみない?』と投げかけると、何でも面白がってくれる。細部までしっかりと注意を向けながら仕事を進めるので、安心して任せられる」と評価する。

後輩が楽にできる仕組みを

採用も担当する河合さんは大学生や高校生を前に、会社や仕事の魅力を説明する機会も多い。これまでに採用に関わってきた後輩は既に20人を超えた。

「自分の経験を話したことがきっかけで、実際に多くの後輩が入社してくれたのは嬉しい」と話す。

「次に同じ業務をやる後輩が、より楽にできる仕組みを作りたい。後輩には、私が受け継いだものを改善してより良くしてほしい」とも言う。

休日は友達と買い物するのが楽しみ。ディズニーが好きで、新型コロナウイルス禍前は年に1回以上、東京ディズニーリゾートに行った。「東京出張の際には時間を捻出して、ディズニーの雰囲気だけでも味わいたくて最寄りの舞浜駅まで行ったことも。コロナ禍が明けたら、また遊びに行きたいです」と微笑む。

セスメント（リスクの分析と対処）などの研修を何度も受けた他、社外のSierの集まりにも積極的に参加し、少しずつ知識を吸収しました」と言う。

19年に安全教育講習を始めた当初は受講者集めに苦労したが、地道なPR活動により徐々に受講者が増え、今では月に1回以上、定員4人で開催できるまでになった。現在は受講者の定員数を倍増させるための準備を進めている。

「既存の講習室は手狭なので、より多くの人に受講してもらうためにも、広いスペースを確保し、現在は講習室のレイアウトを考えている最中です。今後は講習を週に1回、年間で50回開きたいと考えています」と話す。

田口鉄工所はロボットの減速機用の部品などを製造する金属加工会社だが、サービス業をはじめとした第三次産業への進出の足掛かりとしてロボット事業にも取り組み始めた。現在は安全特別教育の他、高校生向けのイベント「ロボットアイデア甲子園」の運営や、リスクアセスメントの策定支援などを行っている。

さまざまな業務をこなす河合さんは「何事もとりあえずやってみることを心掛ける。『豊富な経験を積んだ先輩方にアドバイスをもらいつつも、自分で考えること



ロボット事業部の後輩にロボットを教える河合さん（右）

SDGsの取組みPR

記入日：3年7月1日

①タイトル	「清流の国ぎふ」SDGs推進ネットワーク会員 連携事業 有識者講話「産業現場の今を知る ～地域企業におけるロボットの利活用～」		
②主な目標	 ターゲット 8.1 指標 8.1.1(Tier. I)	 ターゲット 9.2・b 指標 9.2.1・2(Tier. I) 9.b.1(Tier. II)	 ターゲット 17.1
③目的・概要	・ロボット利活用に関する学び ・地域企業の現状を学ぶキャリア教育		
④詳細	【取組内容】 令和3年6月15日(木)、有識者講話「産業現場の今を知る ～地域企業におけるロボットの利活用～」を、学校設定科目「ロボット工学」の学習の一環として、大垣工業高校電子機械科3年生が受講しました。 SDGs推進ネットワーク会員である株式会社田口鉄工所より取締役 田口頼之 様、取締役 田口 薫様、ロボット事業部 河合美稀 様にご来校いただき、講話を実施していただきました。ありがとうございました。 【結果】 豊富なデータや最新映像が引用された田口頼之様の御講話により、産業現場の現状を深く学ぶことができました。特に、人口減少時代における産業用ロボット導入理由、ニーズの高まりが予測されるロボットシステムインテグレーター一業務内容などの理解を深めることができました。 受講後の生徒アンケートでは、若者世代における問題解決の必要性を実感したとの感想が多く寄せられました。今回のSDGs推進ネットワーク加盟団体連携事業は、SDGs達成に資する高効率な取り組みとなりました。 本事業は岐阜県教育委員会に採択中の「地域担い手育成総合戦略事業」の一環でもあります。本事業を通して地域の担い手としての新たな視点も加えることができました。 【連絡先】 岐阜県立大垣工業高等学校(0584-81-1280) 電子機械工学科 田中		
⑤関連URL	大垣工業高校ホームページ https://school.gifu-net.ed.jp/ogaki-ths/		
フリガナ	ギフケンリツオオガキコウギョウコウトウガッコウ		
会員名	岐阜県立大垣工業高等学校		

(R3.1.19 改定)

2023 新しい産業用ロボットの使い方を考えよう！！

ロボットアイデア甲子園！

岐阜県大会 in おおがき

ロボットのこと知らなくても大丈夫！
君もロボット体験してみよう！

地方大会を勝ち抜いて
全国大会に行こう！！

<全国大会>
2023年12月2日(土)
2023国際ロボット展
東京ビッグサイト

イラストはイメージです。ロボット操作には安全講習の修了、ヘルメット装着等一定の条件が必要となります。

イラスト提供: ad-exange.com

「ロボットアイデア甲子園」

ロボットセンターで産業用ロボットを見学し、新しいロボットの使い方のアイデアを考案してください。
斬新でユニークなアイデアで地方大会を勝ち抜き、全国大会出場を目指しましょう！！

- ◆参加対象：高校生、高専生、専門学校生、職業能力開発大学校生(※2024年3月31日時点で20歳未満であること)
- ◆概要：「ロボットって何?セミナー&見学会」と「発表会」で構成されたコンテスト形式のイベントです。
新しいアイデアを考えてプレゼンテーションで発表します！！

- ◆地方大会：6月～各地で開催予定。(開催会場は裏面参照)

※会場により見学会を複数回開催します。また、開催会場は変更になる場合があります。

- ◆全国大会：2023年12月2日(土)2023国際ロボット展(東京ビッグサイト)で開催予定。

- ◆主催：(一社)日本ロボットシステムインテグレータ協会

- ◆協賛：協賛企業募集中！

詳細・エントリーはこちら⇒ <http://taguchi-mw.com/robotkoshien>



見学会 6/24(土), 7/8(土), 7/15(土)

会場 榑田口鉄工所 赤坂工場

MAIL koushien@taguchi-mw.com



2023 ロボットアイデア甲子園 開催のご案内！

◆ ロボットアイデア甲子園とは

ロボットアイデア甲子園は、産業用ロボットの新たな使用法を、実際にロボットを見て、感じて、考えてもらう大会です。斬新で、ユニーク、そして実現化できるような夢があるアイデアを競うコンテスト形式のイベントです。

◆ ロボットアイデア甲子園 4つの特徴

- ① 普段見ることができない、迫力満点の産業用ロボットシステムを、実際に間近で見学できます！
- ② 開催企業センターの専門家から、直接産業用ロボット及びロボットシステムインテグレーションの講義を受けられます！
- ③ ロボットを見学してすぐの、感動冷めやらぬうちに、自由な発想で新しいアプリケーションのアイデアを考えます！
- ④ 学生ではあまり経験する機会がないプレゼンテーションを実施することで、プレゼン能力の向上にも寄与します！

◆ ロボットアイデア甲子園の流れ（全体スケジュール）

★地方大会

ロボットって何？
セミナー&
見学会
ロボットセンター
見学、アイデア提出
1次審査



アイデア甲子園
発表会
地方大会
優れたアイデアの
数名がプレゼンテー
ション 2次審査



優秀賞
決定！



★全国大会

アイデア甲子園
全国発表会
地方大会優秀賞アイデア
のプレゼンテーション
最終審査



最優秀賞
決定！

2023年6月～ 全国各会場で実施

2023年12月2日（土）2023国際ロボット展

◆ 特典

地方大会で優秀賞を獲得した参加者は、全国大会発表会に出場する権利が付与されます。発表者と引率者（1名）を、全国大会へご招待いたします。

◆ エントリー方法

ロボットアイデア甲子園ホームページから地方大会の参加希望会場へエントリーができます（学校単位、または個人でもOK）。地方大会開催ロボットセンターへ直接申し込むこともできます。（複数会場へのエントリーはできません）

◆ 会場情報

セミナー&見学会

6/24(土)・7/8(土)・7/15(土)

会場：(株)田口鉄工所 赤坂工場

発表会

9/23(土)

会場：大垣市情報工房（5階スィンクホール）



セミナー&見学会



発表会・全国大会



大会の様子



◆ 問合せ：株式会社田口鉄工所（0584-91-3226 /koushien@taguchi-mw.com）



Sier

大垣市第五次男女共同参画プラン
令和5年度における主な事業の実施状況について



令和5年11月

1 男女共同参画週間パネル展の開催

内閣府が主唱する男女共同参画週間（6月23日～6月29日）に合わせて、男女共同参画に関するパネル展示を実施した。

- (1) 展示期間 6月23日（金）～6月30日（金）
- (2) 展示場所 「ハートリンクおおがき」交流広場
- (3) 展示内容
 - ① 国の第5次男女共同参画基本計画の紹介（内閣府）
 - ② 女性の政治参画マップ、全国女性の参画マップ（内閣府）
 - ③ 大垣市第五次男女共同参画プランの紹介
 - ④ 女性活躍支援講座、男性の家事・育児応援講座、男女共同参画センター登録団体提案事業の紹介
 - ⑤ 「ハートリンクおおがき」、「ウィズあい大垣」の紹介 ほか
- (4) その他

広報おおがき（6月15日号）及び市ホームページに掲載、市メール配信サービスによる配信。



2 「OGAKI ありがとうプロジェクト動画」上映会

令和4年度の大垣市男女共同参画センター登録団体提案事業において、「大垣ハピママくらぶ」が市と協働で制作した、パパの育児を応援する「OGAKI ありがとうプロジェクト動画」の上映会を開催した。

- (1) 開催日時 7月22日（土）13：30～16：00
- (2) 開催場所 「ハートリンクおおがき」研修室

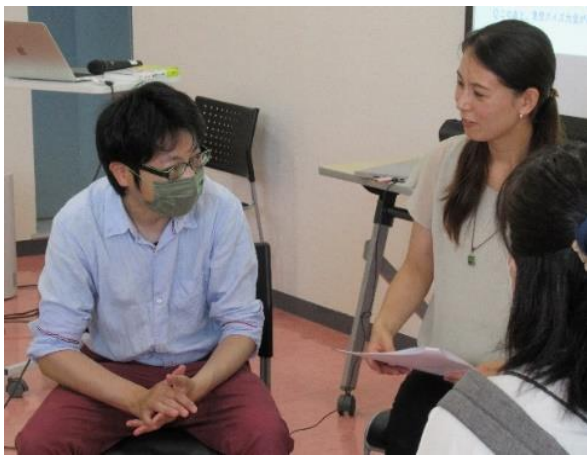
(3) 内 容

- ① 動画上映会
- ② 動画の出演者による座談会
- ③ 育児に関するクイズ

(4) 参加者数 13人

(5) その他

動画はスイトピアセンター学習館1階ホールのモニターで10月末まで上映したほか、「市公式Y o u T u b e」に公開中。

	
動画上映会	座談会

3 教職員・保育者を対象とした男女共同参画に関する研修の開催 **新規事業**

児童・生徒の意識形成に大きな影響を与える教職員、保育者を対象に、男女共同参画に関する更なる理解を図るための研修を開催した。

(1) 保育者対象

- ① 開催日時 9月6日（水）15：30～17：00
- ② 開催場所 市役所8階 大会議室「大垣市立園長会後の勉強会」
- ③ 内 容 保育環境をジェンダーの視点から考える
- ④ 講 師 大垣女子短期大学 教授 茂木 七香 氏
- ⑤ 参加者数 20人

(2) 教職員対象

- ① 開催日時 10月17日（火）9：15～10：15
- ② 開催場所 奥の細道むすびの地記念館 多目的室1-1、1-2
「大垣市第2回初任者教員研修会」
- ③ 内 容 最近の男女共同参画社会 学校で気を付けること

- ④ 講 師 岐阜大学副学長（多様性・人権・図書館担当）、男女共同参画推進室長 大藪 千穂 氏
- ⑤ 参加者数 44人

<保育者対象>



<教職員対象>



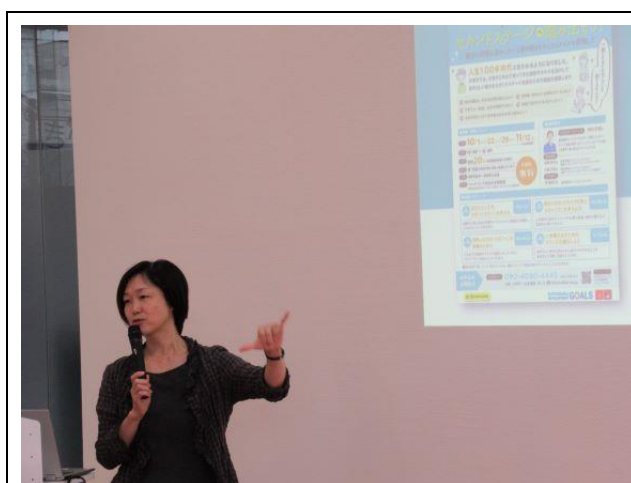
4 「人生100年時代到来！！セカンドステージへ踏み出そう！」の開催

女性団体（BLS）に委託し、40代後半から60代の女性を対象に、加齢学、キャリア、発達心理学、幸福学等の内容を取り入れながら、自分らしく豊かなセカンドステージに向けて考える講座を開催した。

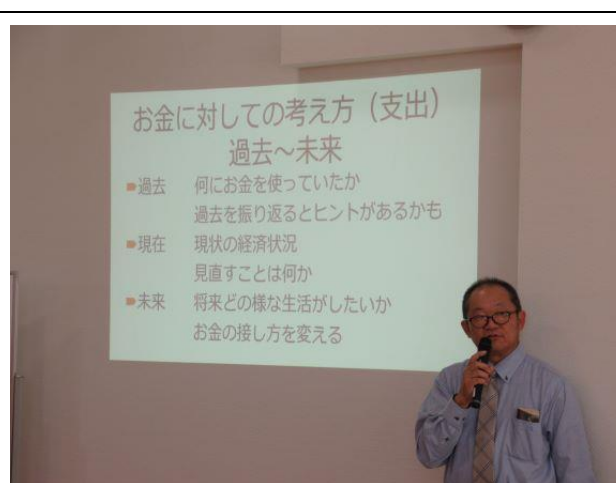
(1) 開催内容

	開催日時	内 容	参加者数	講 師
第1回	10月 1日（日） 10:00～12:00	自分にとってのセカンドステージを考える	17人	キャリアコンサルタント 中川 久枝 氏 松尾 祥子 氏 ファイナンシャルプランナー 川島 久弥 氏
第2回	10月22日（日） 10:00～12:00	明るいセカンドライフの為にマネープランを考えよう	16人	
第3回	10月29日（日） 10:00～12:00	充実したセカンドステージの準備のために	13人	
第4回	11月12日（日） 10:00～12:00	一歩踏み出すためのプランを可視化しよう	13人	

(2) 開催場所 「ハートリンクおおがき」研修室



第1・3・4回講座（講師）



第2回講座（講師）



第2回講座



第4回講座

5 家事シェア推進事業「家族はワンチーム！」講演会等の開催 **新規事業**

女性団体（NPO法人くすくす）に委託し、「家事」について、家族をチームとして捉え、チーム運営のための考え方やノウハウを学ぶ講演会等を開催した。

また、事前に、「パートナーと考える家事・育児についてのアンケート」を実施し、実態を把握した。

(1) アンケート調査

- ① 実施時期 7月1日（土）～7月31日（月）
- ② 実施場所 キッズピアおおがき交流サロン、子ども食堂 など
- ③ 実施数 135人

(2) 第1部 講演会「家族はワンチーム！」

- ① 開催日時 10月15日（日）13：00～14：00
- ② 開催場所 スイトピアセンター 学習館2階 スイトピアホール
- ③ 講師 NPO法人ファザーリングジャパン東海所属 平塚 啓 氏
- ④ 参加者数 49人
- ⑤ その他 事前に実施したアンケート調査の結果をパネルに展示したほか、「家事・育児サービス」の情報提供や相談にも応じた。



アンケート結果パネル展示



第1部 講演会



家事・育児サービス紹介&相談ブース

(3) 第2部 ワークショップ「チーム『我が家』、成功の秘訣は?!」
～それぞれの思いを言語化して家庭経営に役立てよう～

- ① 開催日時 10月15日（日）14：15～15：45
- ② 開催場所 「ハートリンクおおがき」研修室
- ③ 講師等 平塚 啓 氏
ファシリテーター 藤井 しのぶ 氏（キャリアカウンセラー）
松岡 敦子 氏（NPO法人くすくす理事）
- ④ 参加組数 5組（10人）



第2部 ワークショップ

6 「女性に対する暴力をなくす運動」にかかる啓発活動の実施

内閣府の令和5年度「女性に対する暴力をなくす運動」期間（11月12日～25日）に合わせ、次のとおり啓発活動を実施した。

(1) 街頭啓発活動の実施

行政と団体が連携した街頭啓発活動を実施した。

- ① 実施日時 11月5日（日）12：30～13：00
- ② 実施場所 大垣駅通り
- ③ 内 容 相談窓口のリーフレット、啓発物品の配布
- ④ 参加者数 19人（大垣市、西濃県事務所、大垣市男女共同参画推進連絡協議会）



出発式



街頭啓発

(2) DV防止に関する研修会の開催

主任児童委員を対象に、DVの相談対応などについて学ぶ研修会を開催した。

- ① 開催日時 11月10日（金）10：00～11：00
- ② 開催場所 大垣市総合福祉会館 4階 研修室
- ③ テーマ 「家庭の中の暴力」～あなたの身近で起きています～
- ④ 講 師 特定非営利活動法人 あゆみだした女性と子どもの会
理事長 廣瀬 直美 氏
- ⑤ 参加者数 33人（大垣市主任児童委員）



講 師



研修会の様子

(3) DV防止に関する展示

政府広報の啓発ポスターやT u L i P（大垣女短ジェンダーについて考えるサークル）が実施した「女性に対する暴力をなくす運動」に関するアンケート結果の展示、相談窓口の案内やリーフレットなどの設置により啓発した。

- ① 展示期間 11月12日（日）～11月25日（土）
- ② 実施場所 「ハートリンクおおがき」交流広場
- ③ その他 広報おおがき（11月1日号）及び庁内掲示板上に掲載、市メール配信サービスによる配信。



「ハートリンクおおがき」窓

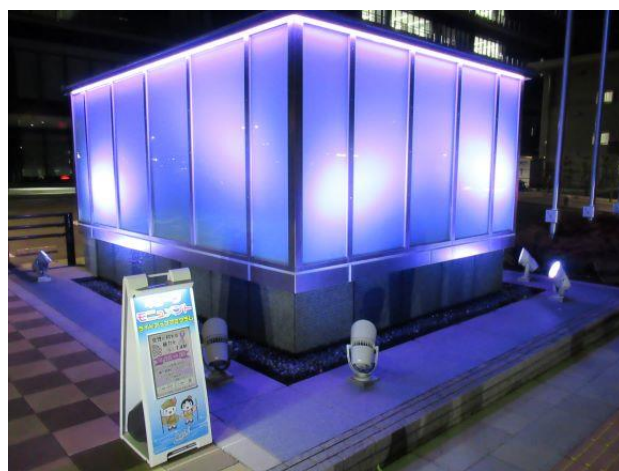


「ハートリンクおおがき」交流広場

(4) パープル・ライトアップ啓発の実施

大垣駅北口広場等において、「女性に対する暴力をなくす運動」のシンボルカラーの「パープル」でライトアップした。

- ① 実施期間 11月17日（金）～11月25日（土）
- ② 実施場所 市役所本庁舎東側「キューブモニュメント」、大垣城、大垣駅北口広場・南街区広場



市役所本庁舎東側「キューブモニュメント」



大 垣 城

<今後開催予定の事業について>

1 男女共同参画フォーラム（全体会）及び分科会の開催

男女共同参画の意識啓発を図るため、大垣市男女共同参画推進連絡協議会との協働により、男女共同参画フォーラム（全体会）を開催する。

また、フォーラム（全体会）の開催に先がけ、「大垣市男女共同参画推進連絡協議会」参加団体の企画運営により、様々な視点からテーマについて考える4つの分科会を11月から順次開催している。

(1) 男女共同参画フォーラム（全体会）の開催

- ① 開催日時 令和6年1月27日（土）13：00～15：35
- ② 開催場所 スイトピアセンター 学習館2階 音楽堂
- ③ 主 催 大垣市・大垣市男女共同参画推進連絡協議会
- ④ テ ー マ 見えない壁を乗り越える ～ アンコンシャス・バイアスの解消 ～
- ⑤ 内 容
 - 1) 大垣市男と女のかがやきまちづくり表彰式
 - 2) 基調講演
講 師：岐阜大学名誉教授 近藤 真庸（まさのぶ）氏
 - 3) シンポジウム
各分科会からの概要報告とテーマに関する意見交換
ファシリテーター：近藤 真庸（まさのぶ）氏
パネリスト：各分科会企画団体から1名ずつ 計4名
- ⑥ そ の 他 市ホームページ、広報おおがき（12月15日号）に掲載、市メール配信サービスによる情報発信、チラシの設置・配布

(2) 分科会の開催

「大垣市男女共同参画推進連絡協議会」主催による4つの分科会を事前に開催。

No.	開催日時	会 場	企画運営	テ ー マ
1	11月4日（土） 13:30～15:30	ハートリンクおおがき 研修室	OILC（大垣国際女性サークル）	知ろう・解かろう・認め合おう
2	11月26日（日） 13:30～15:30	学習館4階 男女共同参画活動室	高齢社会をよくする女性の会岐阜・大垣支部	新たな地域の支えあいに向けて！～現状と課題そして私にできること
3	12月9日（土） 13:30～15:30	学習館4階 男女共同参画活動室	大垣夢ある女性の会	女性の働き方の多様性の追求～つながる！広がる！私たちの交流会～
4	12月22日（金） 13:30～15:30	学習館4階 男女共同参画活動室	大垣人権擁護委員協議会（大垣市）	気づこう！無意識の偏見～互いを認め合い、活かしようために～

(3) 参加団体の活動に関するパネル展示

- ① 実施期間 12月18日（月）～令和6年1月28日（日）
- ② 実施場所 「ハートリンクおおがき」内
- ③ 参加団体 大垣市くらしのセミナー、大垣市食生活改善協議会、大垣市生活学校、大垣市赤十字奉仕団、大垣市女性連合会（予定）

2 男性の家事応援講座（料理講座）の開催

男性向けに、料理の基本やコツを楽しく学ぶ講座を開催する。

- (1) 開催日 令和6年2月または3月
- (2) 開催場所 スイトピアセンター 学習館4階 料理実習室
- (3) 対 象 男性とその家族（小学生以上の子ども）
- (4) 定 員 12組
- (5) 講 師 未定